

「三徳の家庭菜園」 ㊸

【セルリー】〜多汁で爽やかな歯ごたえの芳香野菜〜

セルリーは、地中海沿岸原産のセリ科1〜2年の野菜で、生育適温は15〜20℃と冷涼な気候を好みます。6月に播種したもので収穫が11〜12月と、葉物野菜の中では非常に栽培期間が長いのが特徴で、有機物をたくさん含み適度に湿り気がある肥沃な土壌でないとい良いものが採れません。育苗がやや難しく、その期間が長いので、家庭菜園用ならば必要な苗数だけ購入した方が得です。購入した苗は12cm鉢で本葉が7〜9枚になるまで育て、菜園には9月上旬頃に株間35〜40cmの間隔で植え付けます。

良い物を採るには非常に多くの肥料を必要とし、10㎡当りに基肥として堆肥40kg、石灰2kgと肥料を窒素成分で300g程度施します。定植後も、約3週間間隔で窒素成分で200g程度の肥料を、2〜3回施します。生育には肥料とともに水も非常に欲しがります。根が細く、しかも浅く横に張るために土壌の乾燥には非常に弱く、乾燥させると芯腐れや「ス入り」が出て、品質を著しく落とします。定植後で本葉が15枚以上になるとわき芽が出て来るので、黄化した下葉や病葉とわき芽はかき取って新葉の生育を促します。植え付け後80〜90日経過し、草丈が50〜60cmで葉が開き気味となり、葉色がやや薄くなった頃が収穫時期で、外側から1枚ずつ剥がすか、株ごと収穫します。

セルリーは、ビタミンC、B群やミネラル類の他に食物繊維にも

富み、食べるとジューシーで爽やかな歯ごたえがあり、サラダや肉料理に大人気です。また、その独特の芳香には、ストレス緩和や気持ちを穏やかにする効果があると言われています。

●株間35〜40cmで植え付ける(条間は55cm)。

福岡県農業大学校 嘱託職員 林 三徳



ヤンマー建機感謝祭

10月15日(土)10時〜16時

ショベルカーの体験乗車や工場見学ツアー、八女高校吹奏楽部、筑後児童合唱団迫力のステージ、お子様に人気の縁日コーナー、模擬店出店、大抽選会など多彩なイベントで秋の一日をお楽しみ頂けます。尚工場見学ツアー受付順先着500名様に限りヤンマーロゴ入りキャップをプレゼントします。

●案内図



工場見学ツアー



体験コーナー

●自家用車 国道209号「免許試験場」信号を北へ約500m

●西鉄バス 「上町」バス停より徒歩2分

駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ 0942-53-5111

ヤンマー建機総務部 感謝祭担当宛

◆ベンチヤーズサウンド フェスティバル2016 日時 10月2日(日)10時〜 会場 夢たちがなびレッジ 立花町白木 35-0022 入場料 ¥2000(1ドリンク付) 小学生以下無料 九州各県から集まったベンチヤーズコピーバンドの饗宴 期日 10月2日(日) 会場 上陽町木浦 大山積神社 境内 参加無料 各種催しで初秋の高原を満喫して下さい。 ◆ウィーンフィルコンサートマスター・フォルクハルト・シュトイ デ・ヴァイオリンサイタル 期日 11月5日(土)15時〜 会場 クララ・ザール 三潴町240 入場料 8000円 ピアノ 柴田典子

問い合わせ先 090-3012-1355 ◆第8回八女中央フェスタ ハーレーダビットソン&人気自動車展示・試乗講習会 日時 10月16日(日)10時〜 会場 八女中央自動車学校 *ハーレーダビットソン試乗会 *ホンダ二輪試乗会 *各自動車メーカー四輪車展示 *ドローン展示・試験飛行 *ステージイベント(ダンス・バンド・大道芸・吹奏楽演奏) *八女警察署防犯講習会・八女消防署講習会 *八女警察署パトカー・白バイ展示・白バイ隊デモ走行 *屋台村(12店舗) *その他「子供用フアーフア」「子供免許証発行」「JAFシートベルトコンビンサー」等親子で楽しめます。 お気軽にご来場下さい。

野鳥ウォッチング ㊸

ミサゴ

ミサゴは全長60cmほどで翼が細長く、腹が白くカモメに似ています。猛禽類の留鳥で、矢部ではダム周辺に住んでおり、水面に浮き上がる魚を両足ですばやく捕えます。

矢部村 栗原 浩暢



■立花短歌会

山のごと盛りつけられしかき氷流れる汗にこれが一番 人生の山を越えたる我なれば用心深く下り坂行く 緑増す照葉の山を背景にゆらりゆらりと綾のつり橋 山やまと言葉めぐれど短歌できず夕立駆ける山々眺む 継ぎ手なく荒れ地が進む山里にじつと秋を待つみかんとキウイ 八女津姫おわす山より差す光わが住む里の緑いや濃く 山あいのみかん畑の貯蔵庫は木々に覆われ朽ち果てんとす 祝日が一つ増えたる「山の日」に記念に登る薩摩開聞

松尾ミサキ 中島睦美 野中裕政 桜木敦子 橋本泰州 井上 精 田中たつじ 鶴 隆治郎

◆万亀・不易 料墨ふたり展 八女文化連盟で活躍の 樋口孝一(万亀・水墨画) 落合拓美(不易・書道) のふたり展。 日時 10月4日(火)〜 11月15日(火)月曜休館 会場 横町町家交流館 ご高覧お待ちしております。

10月の道の駅たちはな 道の駅たちはな こんにやく作り教室 手づくりこんにやくを作ろう 10月29日(土) 午前10時30分〜午前12時 費用1000円 *お土産つき 申込締切は10月15日まで 道の駅 たちばな 立花町下辺春国道3号線沿 0943-37-1711

■立花町立花俳句会

老蟬や夜の静寂を石に落つ 賑やかに老女ばかりの送り盆 ハトバスに乗り平和なる終戦日 賑はひを一人占めする西瓜割り 亡き夫の遺せし杖を頼りをり 炎天を見上げて嘆く野菜の子 汗忘れ百日紅の盛り見る 梅雨荒れて再び井堰倒しけり

吉泉守峰 西島志乃芙 原 宣子 武田行夫 平田清香 深町和子 末継ミヨ子 中村テルヨ

クラッシー文芸

■黒木町くすの実俳句会 飛び降りて飛び上がる夏小池知事 天皇のお言葉胸に迫る夏 屋下がり廃校に満つ蟬の声 待合室貧乏ゆすりのアロハシャツ 軽やかに素足白靴里帰り 点滴し酸素マスクに盆が来る 雷に風に荒らされ夕青田 吉泉守峰 寺田睦子 松尾満留美 青木早弓 松尾アサ子 東野蓉子 山本光子

■上陽町陽泉俳句会

夕顔や空しからざる刻を咲く 為す術もなく炎昼の天仰ぐ そよぎありうねりもありて青田風 呼べばすぐそこに声あり秋すだれ 実を結ぶ狗尾草に鎌を入れ 山寺や異次元のごと蟬時雨 庭火花最後のひとつ点しけり 吉泉守峰 荒川ミヤ子 城後正子 大坪延子 倉ノ下和代 大坪清香 中村境子

■八女堺屋短歌会

覆水は盆に返らず梅雨ぞらのくもの行方に明日を占ふ 立野比文 猛暑の中すつくと立ちしりりコリスは移ろふ 季節にさりげなくをり 入学は国民学校卒業は小学校のわたしは少女 このところあれ、それ、これの多くなり禁止 条令夫と締結 松延久美子 芋の葉の太き顔して揺れてある花壇はいつしか芋畑となる 樋口保子 初ものトマト大福目によくて口に合ひたりではもう一つ 馬場美智子